

地域と学校がパートナーとなって子供の成長を支える

コミュニティ・スクール通信

岩手県教育委員会事務局
生涯学習文化財課 地域学校連携担当
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸 10-1
TEL 019-629-6173
FAX 019-629-6179
E-mail DB0005@pref.iwate.jp

令和5年2月17日発行 第26号

祝 コミュニティ・スクール文科大臣表彰受賞

令和5年2月3日（金）、令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰の表彰式が文部科学省で開催されました。

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」とは、学校運営協議会での協議内容に基づいた活動（地域学校協働活動）が行われるよう学校と地域が連携・協働することです。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校運営の改善・強化のみならず、学校を核とした地域づくりにも効果を上げている取組として、岩手県からは、北上市・上野中学校区と八幡平市・安代小学校、大槌町・吉里吉里学園の各コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組が全国109の事例とともに表彰されました。

3つの協議会の受賞を心よりお祝いいいたします。誠におめでとうございます。本通信でその取組内容を紹介します。

わたしたちの安全 地域安全マップを作ろう

（上野中学校区学校運営協議会）

取組内容 目指す子ども像の実現に向け、子どもたちと学校区を歩いて制作する「地域安全マップ」について学校運営協議会で協議を行った。地域学校協働活動推進員は、協議結果を受け、地域学校協働活動の参加者（地域ボランティアや民生委員）と連携したフィールドワークを実施。更に、参加した保護者の意見をもとに、地域づくり組織と北上コンピュータ・アカデミーと連携し、地区安全マップの改善に向けた検討や同アカデミーの卒業研究のアプリ開発へと繋ぐ等、学校と地域が連携・協働した地域社会全体で将来を担う子どもの育成に取り組んでいる。

コミュニティセンターやPTAとの連携・協働により郷土愛を育む取組

（安代小学校学校運営協議会）

取組内容 学校運営協議会の機能を活かし地域との連携・協働を一層強化している。学区内5つのコミュニティセンター長等が委員を務め、方針や計画の共有をもとに、農作物作りやそば作り学習等の体験活動の支援者集めのほか、運営にも協力している。また、CSコーディネーターも委員として協議に参加し、当日の運営まで対応する。そのため、地域や保護者と連携した教育パートナーによる活動（プリントの丸付け、スキー学習等）がスムーズに実行されている。地域学校協働活動の充実によって、児童の学習や郷土愛の育成に大きな成果を収めている。

大槌の教育「ふるさと科」を中心に据えた小中一貫教育と地域との連携

（吉里吉里学園学校運営協議会）

取組内容 学校運営協議会は、学校教育目標実現のために、地域がどのように関わり支援していくかを協議している。学校・家庭・地域で目標を共有し協働体制を充実させることで、普段の生活や各行事を通して、子どもたちを地域で育てる仕組みづくりを確立している。大槌の教育「ふるさと科」においても、講師や指導等で地域住民の全面的な協力を得ることで、児童生徒はふるさとを知り、そのよさを実感することができる等成果をあげている。

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）

岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

<https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>



「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。